



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

ニューツーリズム×着地型観光を通じて、  
地域を元気にするお手い

吉見 精二 ( よしみ せいじ )

地域観光プロデュースセンター 代表



### ○ 登録者情報

所在地

滋賀県大津市

## 略歴

JTBで国内旅行商品企画や地域振興観光キャンペーン企画などを担当、早期退社後は滋賀県観光連盟参事に就任しディストネーションキャンペーンを担当。その後、地域観光プロデュースセンターを設立し、滋賀の着地型観光推進のプロントランナーとしてエコツーリズム普及のため住民と連携した地域エコツアーや人材育成セミナーなどを開催してきました。

「一地域一観光」「着地型旅行」をテーマに、地域づくりのコーディネーターとして活動し、日本エコツーリズム協会の理事を、地元の滋賀では、エコツーリズム協会しがの理事・事務局長をつとめ、滋賀の自然や生活文化を資源として活用する滋賀ならではのエコツーリズムを広める活動を展開しています。総務省地域力創造アドバイザー及び内閣府地域活性化伝道師としての役割を担い全国に活動を広げています。

長引くコロナ禍中で、これまでの観光は一変します。この機会に、地域観光のあり方を再確認する必要があります。コロナ禍でも「ピンチをチャンス」に変えるため、果敢に行動すべきです。これまで、発地が主体となる観光が主流でした。これからは、受け入れ側の地域も、地域の持つ「宝もの」である自然や文化を活かした地域版ニューツーリズムを創造し差別化を図ることで、地域間競争に負けない地域も可能です。地域として観光がどれほど重要かは、コロナ禍で思い知らされたところがスタートです。

### <人材登録>

内閣官房 地域活性化伝道師  
総務省 地域力創造アドバイザー  
環境省 エコツーリズム推進アドバイザー  
観光庁 外部専門人材  
日本観光振興協会 地域づくり研修ナビ 講師  
一般社団法人日本エコツーリズム協会 理事・企画委員

### <派遣実績>

環境省 エコツーリズム推進アドバイザーの派遣制度  
熊本県自然保護課 阿蘇ガイドセンター ジオガイド 研究会 2018  
茨城県大子町 地域振興課 持続可能な組織づくり・人材育成 2017  
JICA 課題別研修「熱帯・亜熱帯におけるエコツーリズム企画・運営」 2016  
南大隅町 企画観光課 着地型エコツーリズム資源調査 2016

### <表彰・受賞>

第3回日本観光振興協会 ジャパン・ツーリズム・アワード 奨励賞受賞 2017  
第3回全国旅行業協会 地旅大賞 特別賞 2012  
第5回環境省エコツーリズム大賞 特別賞受賞 2010

## 著書・論文等

発表 一社日本エコツーリズム協会季刊誌:「琵琶湖の保全と再生、住民運動からエコツーリズムへ」 2019  
執筆 京都新聞「私の京都新聞評」:『地方創生』実情に焦点を 地域の誇りを共有できる新聞を』 全5回 2016  
著書 「びわ湖街道物語」:「新しい観光スタイル ニューツーリズムの提案」(共著・翰林書房) 2014  
提言 滋賀総合研究所「滋賀の経済と社会」:地域から創る産業振興「新しいツーリズムの取組提案」  
提言 滋賀総合研究所「滋賀総研だより」:「地域観光振興のあり方」

提言 滋賀文化振興事業団「湖国と文化」:「一地域一観光の提唱」など

## ○ ニューツーリズム×着地型観光を通じて、地域を元気にするお手い

### 取組の内容

#### <取組の全体概要>

自分たちが暮らす地域に対する意識・啓発、地域住民の参加、地域資源の発見・発掘、ガイド人材の育成、ガイド制度づくりのサポートなどです。おもに、省庁地方機関、自治体、商工会議所・商工会、観光連盟、地域団体NPOなどから、アドバイザーとして派遣の要請に対応しています。

#### <取組の全体概要>

アドバイス可能な分野は、観光に対する意識・啓発、自分たちが暮らす地域に対する意識・啓発、地域住民の参加、地域資源の発見・発掘、ガイド人材の育成、ガイド制度づくりです。

#### <代表的な取組の紹介>

- ・滋賀県 ニューツーリズム戦略構築調査「滋賀県の観光振興インタビュー調査」のインタビュー及び提案 2020
- ・環境省 「自然資源を活かすエコツーリズムインタープリテーション」講師 ～2017
- ・関西広域連合環境保全局 「関西の活かしたい自然エリア活用委員会」での委員・アドバイザー 2017～



JICA沖縄 エコツーリズム研修



第3回日本観光振興協会  
ジャパン・ツーリズム・アワード  
奨励賞受賞式

### 実績

#### <実施事業>

地方自治体、地域DMO、観光協会、商工会・商工会議所、NPO・地域団体、大学等の要請を受け、地域資源の再発見、地域資源の磨き上げ、体験プログラム化、着地型旅行商品化、エコツーリズム推進、DMO構築と運営、地域観光人材育成、ガイド育成、観光塾開催などをサポートしています。

#### <事業成果>

2015年 16件、2016年 30件、2017年 24件、2018年 10件、2019年 9件、2020年 8件

### 工夫した点や苦勞した点

多くの自治体や観光協会では、地域資源を活かした旅行商品を造成し地域へ観光客を呼び寄せたいと考えても、「魅力を生かしきれない」「活用ノウハウがない」「担う人材がない」など専門的な知識不足を課題としてあげられ、積極的に行動できずに足踏みされています。まず、地域外からの人材を招聘することをおすすめします。

### ひとことPR

今回のコロナウイルスによる長期的な観光振興へのダメージは大きく、観光のカタチが大きく変わるに違いありません。これまで、発地主導型のマストツーリズムが主流でしたが、着地主導型のニューツーリズム戦略を地域主体で構築し、着地型旅行企画商品の造成と、流通促進を試行するべきです。ピンチをチャンスに変えましょう！

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	○ DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

### 関連ホームページ

地域観光プロデュースセンター	<a href="https://ii-trip.com">https://ii-trip.com</a>
地域活性化伝道師	<a href="https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/02dendoushi.html">https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/02dendoushi.html</a>
日本観光振興協会	<a href="https://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/c4.html">https://www.nihon-kankou.or.jp/jinzai/c4.html</a>

### 連絡先

メールアドレス	info [アットマーク] ii-trip.com	その他	
---------	---------------------------	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。